

Presented By Hyroharu Yamaguchi
Featuring "AIR"
-Misuzu Kamio-
Sick On "Key" We Are!!

SUMMER PLANET

-Meeting On This Planet-

-Sorry, This is 18 Over Only-

SUMMER PLANET
-Meeting On This Planet-

Presented By
Hyroharu
"LILY HEART"
Yamaguchi.



前書き&目次
INDEX
&
PREFACE

SUMMER PLANET

-Meeting on this Planet-

■初めましての方には初めまして、
お久しぶりの方にはお久しぶりです。
ども、山口弘春です。

■今回の本は、一年ぶりの、
愛する観鈴!(笑)・・・の本となりました。
以前から、「夏には絶対に観鈴の本を出す。」
って決めてたんですよ～。

弘春のKeyキャラランキング(なんだそれ)の中でも、
常にトップ争いに加わるくらいに好きなキャラです。(笑)
・・・例えが悪い・・・。

■ともあれ、今回はAIRの観鈴と往人の関係・・・
というか、自分なりに、この二人に対する解答。
・・・のようなもの(苦笑)を描いてみたつもりです。

■「え～、ありえない」と、思う方もいれば、
賛成して下さる方もいるかも知れませんが、
まあ、それについては後ほどのコメントページにて。(笑)
満足はそんなにしていなくてね。(苦笑)
まだまだ、描き足りない。
というか結局、自分の力が足りないし。(泣)

■ああ。やっぱり観鈴は可愛いよね～。
AIRの中ではダントツなのですが。(笑)
とりあえず、今回、沢山描けたのは良かった～。
時間がもうちょっとあれば、他にも色々描けたのですが・・・。

■なにはともあれ、
いつものとおりごちゃごちゃと書いてみましたが、
お楽しみいただければ幸いです。
それではどうぞ～。

-INDEX OF SUMMER PLANET-

003. Title

004. Index & Preface

005. SUMMER PLANET
-Meeting On This Planet-

033. Break1

034. Commentary

035. Break2

036. CM

038. Illustration

040. Thank You For You!

041. Postscript

042. Colophon

A black and white sketch of a landscape. In the background, a lighthouse sits atop a cliff overlooking a body of water. The foreground shows a wide, sandy beach with some faint lines suggesting footprints or tracks. The overall style is that of a pencil or charcoal drawing.

SUMMER PLANET

-Meeting On This Planet-

Presented By

Hyroharu "Lily Heart" Yamaguchi



……っ

わあ……

往人さん……っ

そーだな

綺麗だね……

すごい
夕焼け……っ

キレイなのは
いいが……

よそ見してると
またこける……

わっ



このシーンで、たまたま

わっ！

往人さん
ヒドイっ！

いや……つい……
条件反射で……



往人さん
イジワル……



あー……

むう……



仕方ない

ちょっとコトが、
ちよっと悪い気がする

とっておきの
「技」を見せてやろう

ワザ……？

？

うむ

お前もたまには
使うであろう
由緒正しき呪文だ

呪文……？

カ



!!!

痛い痛い



!!!

飛んでゆけっ!



な...
なんちゃって...

寒



わ...っ
笑うなっ!

ガブッ!

あははっ
はははっ

はははっ

はははっ



.....

うんっ！

いつからだろう？
こんな他愛の無い
時間が愛しいのは

ありがとうっ
往人さんっ

この笑顔が
こんなにも
大切に見えるのは

.....

ば.....
バカなこと
やってないでっ

帰るぞっ！

この気持ちは
なんだろう？

わっ

往人さんっ
自分のこと
タナにあげてるよ

うるさいっ！

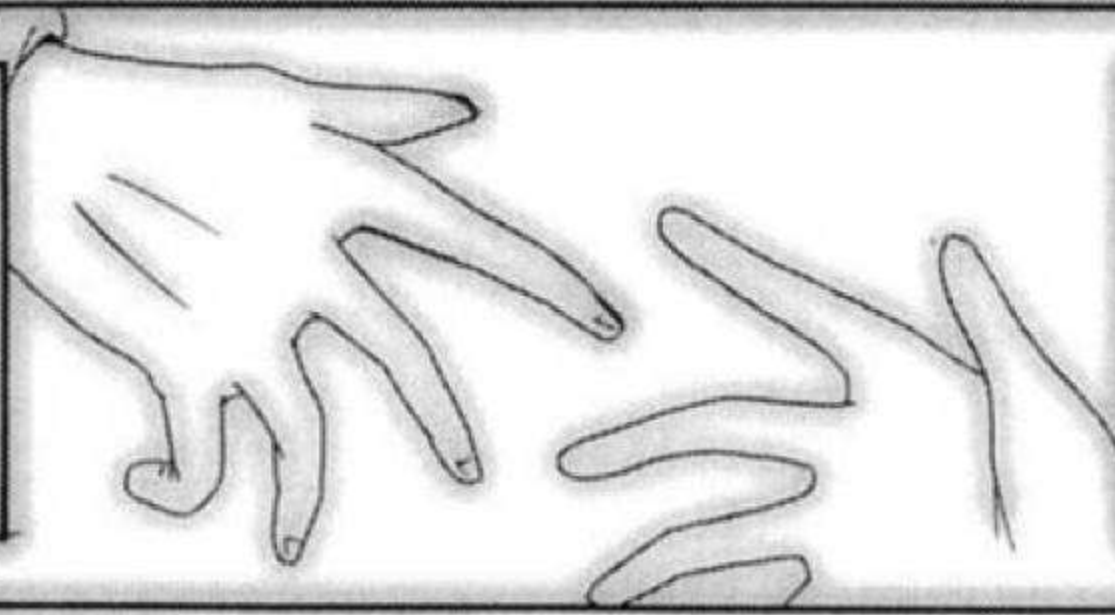
ほらっ

あ.....

遠い遠い
昔の日の
懐かしい想い

この夏を
この気持ちを

きつと僕らは
ずっと
知っていた



にははっ

親鈴あーんと往人さんっ

ふん……



この

絆を

ずっと



この絆を この気持ちを なんと呼べばいい？





あ……っ

往人さん……っ

往人さん……っ

ああ……

観鈴……



ずっと……

一緒に……
いるから……



だから……
頑張れっ

往人さん……っ

うん……

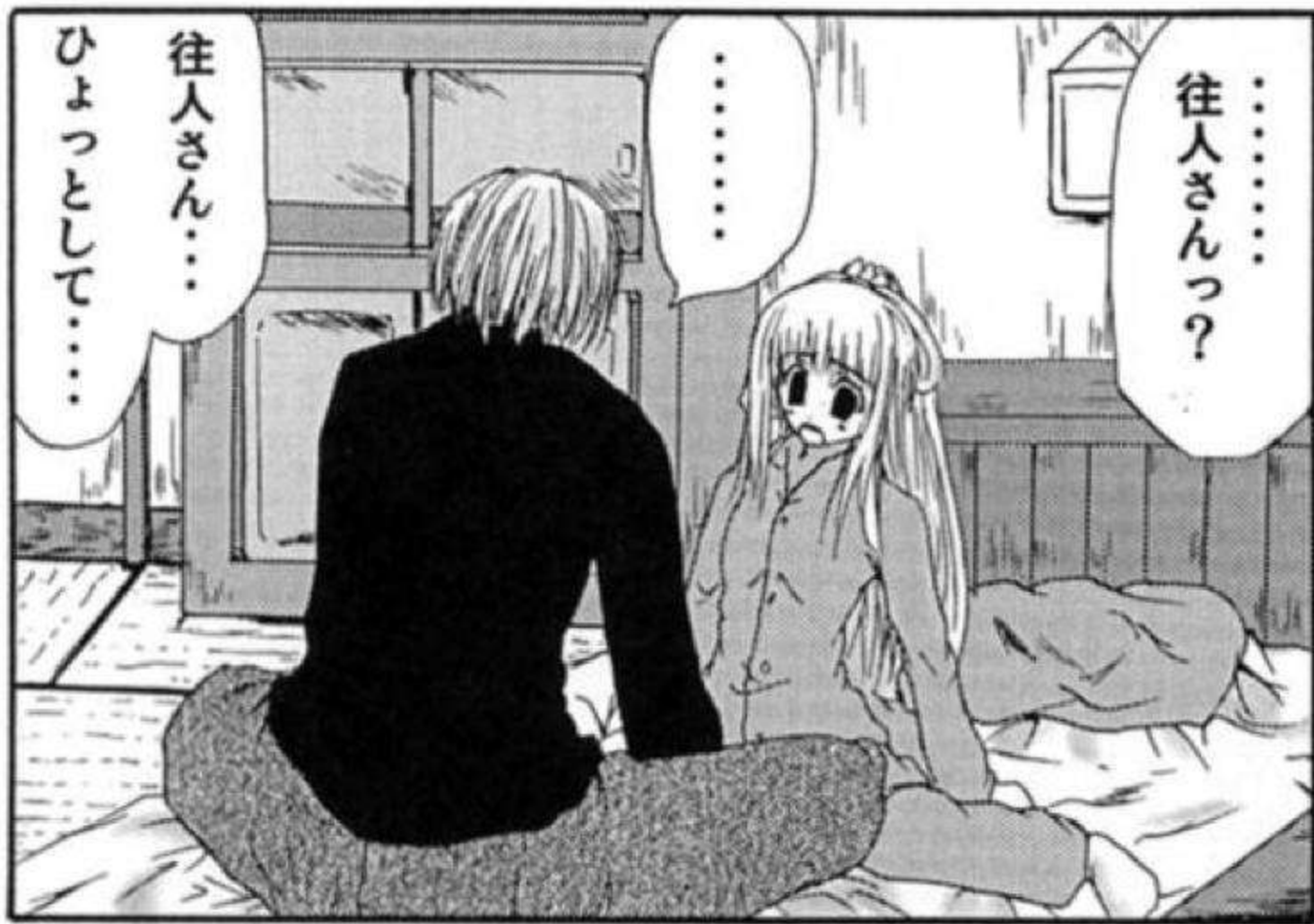
うん……

うんっ



くっくっくっ

……っ



……往人さんっ？

……

往人さん……
ひよっとして……



往人さんも
苦しいのっ？

いや……



……気にするな

ギョッ

お前の辛さに
比べたら……
たいしたこと無い



でも……

往人さん……っ

そう 病める時も 健やかなる時も

観鈴
お前の側に
いたいんだ

側にいたい ただそれだけ

お前が
近くにいて
笑ってくれれば
それでいい

たぶん 僕らは知っていたんだ

往人……さん

ずっと 待ちつづけたこの気持ち

1000年の夏を越えて来た



僕らがこの星の上で求めあったものは



千年の

恋

僕らはこの気持ちを伝える為に
この星へ生まれ落ちた

観鈴……

往人さん……

空に眠る少女の為でもなく
自らが継いだ力の為でもなく

それはただ

……っ

っ

いま、
抱きしめてる

愛情。

好きだ

観鈴

往人さんっ

うん……っ

往人さんっ

往人さあんっ！



あ……

往人……さんっ

わたし……

どうしよう……

なんだか……
わたし……っ



嫌なら
やめるが……

キ
ィ
ィ
ィ

ド
ク
ッ

あ
っ

やっ……
ちが……っう



そっ……

そうじゃなくてえ……

何だか……

ドキドキするよ……っ



カア

切ない……

よおっ

往人さん……っ



あっ

あっ

なんだか……っ
わたし……っ



観鈴……



あ……っ

なんで……っ

えっ？

えっ？



おまえ……
可愛いな……

何だか
……



入れるぞ……

ストー

観鈴……

うあっ

くうん……っ

うん……

ピクピク

往人さん……

はっ……

すっ

んんっ

ふあっ

やあんっ

あああっ

やん



やっ

あ

あっ

うあっ

ふやあっ

だっ

はっ

だっ



.....っ

あつあつ.....っ

観鈴.....っ

往人さっ

あっ

あっ

あんっ

だっ

だ



やあっ

ふあっ

だっ

あっ

わたしいい.....っ

あっ

だっ

や

あっ

あっ

だ



うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ



うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

うわぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ



はぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

はぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

はぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

はぁぁぁぁぁぁぁぁぁぁ

僕らはいつまでもいつまでも
抱き合って そして眠った。
終わりがやってくる事を知ってても
ただ心と体を求めあった。

さん……

往人……

は……っ



27



きっと。ずっと。一緒に。

波音が……
聞こえる……
人間の……声も……

みーちゃんっ
来てっ！



ひどく……懐かしくて……
大切なことを……
思い……出してた……
そんな……気が……
……する……



私達に
「はじまり」を
与えてくれた……

そして

体……動かない

羽……動かせない

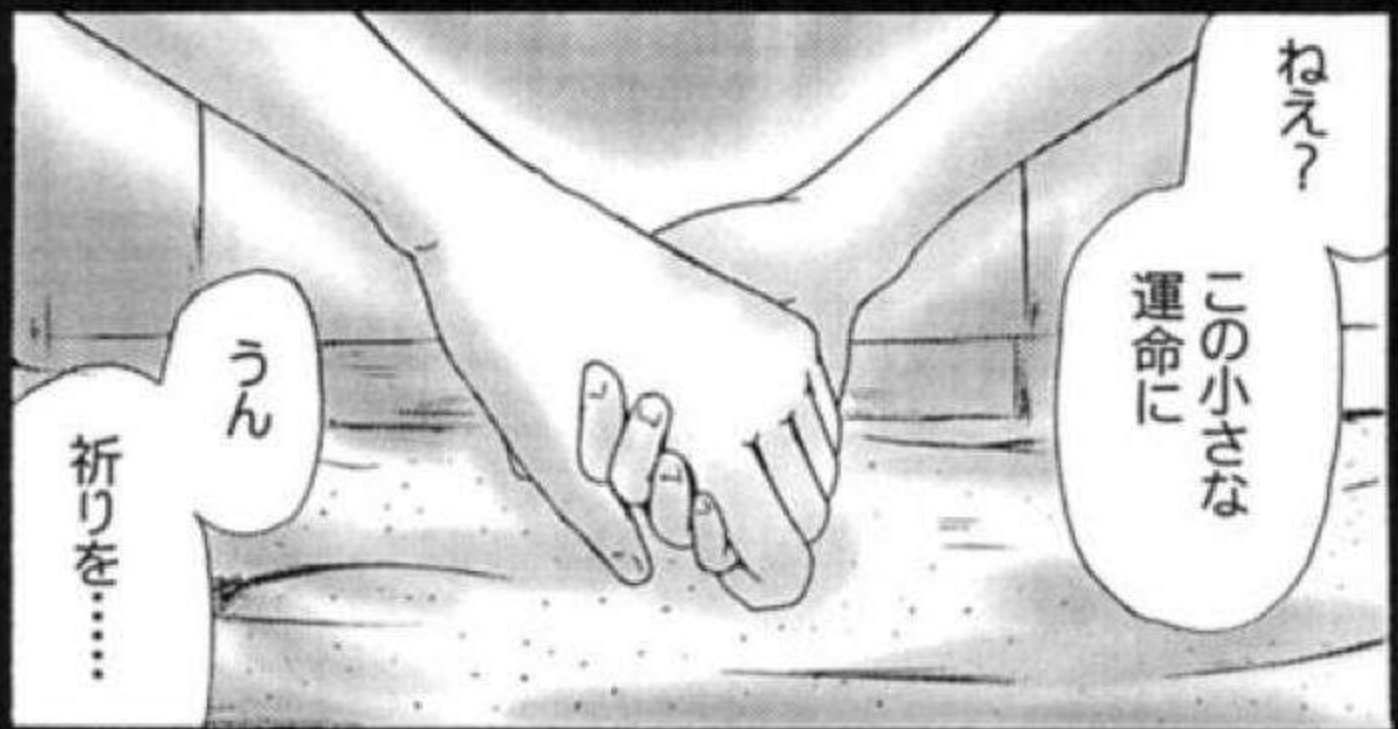
ああ……
ボクは……

死ぬ……のかな……

うん

いま……
「おわり」を
むかえるもの……

でも……そうだ……
ボクは……
オレは……
彼女の……アイツの側に
側に……いなぎや……



ねえ?

この小さな
運命に

うん

祈りを……

観鈴……つ



ねえ? この祈りは……
彼らに届くかな?

分からないけど……
でも

願わくば……

うん。どうか幸せな記憶を。
この小さな生命が

うん。この小さな星の上で

出会う事を。



どうか再び



僕らは、伝えるために。



この、小さな星の上で、出会う。



SUMMER PLANET.

解説&コメント
Commentary

SUMMER PLANET

-Meeting on this Planet-



■さてさて、いかがだったでしょうか。(そんなこと言われても) 今回、愛する(激ラブ!)AIRより観鈴のお話。ということだったのですが、観鈴のお話というよりは、AIRへのオマージュというか……。
ともかく、観鈴が沢山描けたので幸せですとも! あああああ。観鈴～、観鈴～観鈴～っ。(!?)
……………スミマセン。(汗)

■んで、お話の内容について。今回もなんだか小難しいような内容で……。基本的に難しいことをグダグダ言うのは嫌いなのですが、話の底にある、自分が言いたかったことは、多少なりとも、はっきり描けたかな。なんて思います。

■ぶっちゃけてまとめてしまうと、「僕達は大切な人たちに「好きだ」というキモチを伝える。その為に、僕達は、この星に生まれてきたんだ。」……ということ。
「大切な人」というのは家族でもいいし、友達でもいいし、仲間でも恋人でもいいでしょう。もちろん、人に限らず、動物でも自然でも。それこそ、この「星」そのものに対してでもいいかも知れない。(笑) 結局、いつかそれを伝えないと、死ぬほど後悔するかもしれない。言葉で言わなくても通じ合う。なんて、よく言いますが、
「カタチ」にしないと、やっぱりよく分からないんですよ。自分も、その相手も。だから、言葉にするなり、何らかの行動が必要で。何かを、誰かを好きになったことの無い人間なんていないでしょうし。

■あと、ラストの再会のシーンは、とても自分的な、AIRの解釈のひとつです。(苦笑) だって、やっぱり往人と観鈴は一緒にないとねっ! ……と、言いつつ、もうひとつ自分的なメッセージとして、「例え遠く離れても、いつかまた、会おう」……というのがあります。
だって、そうでなきゃ救いが無さ過ぎるよ～。自分の好きな人と別れても、いつかまた、この星の上で出会うんだ。……っていう風に考えれば、やっぱり悲しくないし。「輪廻転生」的な解釈ですが、あの少年と少女もまた、往人と観鈴なわけで。

■ああっもう!……こうして説明するとイマイチ伝えられません。何はともあれ、この話を読んで、感じてもらうところがあって、何となく、いい気分になって頂ければこれ幸いです。多分、そういうことだと思うのです。(苦笑)

最後に、
……二人が幸せな記憶を抱いて眠れますように。

■いきなりですが、観鈴のHなヤツを描いてみたり。
時間が無くなってラフラフになってしまった……(汗)

■ホントはもっと時間があつたら、
カラーイラストにでもしようかと
思ってたんですが～……。
自業自得。因果応報。(苦笑)
ぬう。じ、次回こそは……。



■そういえば観鈴の制服姿のHなやつって
描いた事が無かったんですよね。
今回含めて、毎回パジャマ着たまの
Hシーンでした。
なので、さっそく制服のちよつとHなヤツを
描いてみる。(外道)
……………何とでも呼んでください。(苦笑)
つーか、楽しすぎる…(オイオイ)

SUMMER PLANET

-Meeting on this Planet-

宣伝と言うか
なんというか
とりあえずCM



■さてさて。ここでいきなりなのですが、CMというか、お知らせと言うか…。(苦笑)

■ただいま弘春は同人ゲーム製作中です。といっても自分が作ってるわけではなく。(当然)サークル「Infinity」の猫麻楓さんのお誘いで、原画を担当させていただき運びとなりました。つーか、こういう企画初めてなので、楽しみで楽しみでなりません。(笑)

■んで。まだ企画がスタートして間もないので、原画作業には取り掛かっていないのですが、キャラクターのビジュアルもようやく決まり、ページも余ってる事なので(苦笑)ここでちょっとばかりご紹介しよう。という魂胆です。

■一応、原画スタッフ(こう言うとなんだか偉そうだが)としてこの企画に参加したわけですが、ひどく個人的に、ゲームの完成を楽しみにしてたりします。「みずいろ」はまだやってないのですが、知り合いさんに何うと評判も良いとのことで、シナリオに期待!!…してみる。(笑)

■そんなわけで、このラフはヒロインのデザインから～。今のところ名前不詳。(苦笑)デザインは大体これで決まりなので、後はもうちょっと描きなれるだけかな～。…なんて甘く見ると痛い目を見るのでやめておきますが。

■ともあれ、以前からゲームを作りたい!!…と、思ってたので、今回のお誘いは棚からぼた餅。(笑)自分ごときがこういう企画に参加させてもらえるのはとても嬉しい事で～……。なにせよ、気合を入れて取り掛かりたいですねえ!

■あ。ちなみに発売(?)は来年の夏だそうです。冬コミぐらいにはデモ版を出せればいいな～。という感じで。まあ…ちと気の長い話ではありますが、ちょいとばかり気にかけていただけると嬉しいです。…と、きっちり宣伝しておく自分。(苦笑)

このゲームのwebサイト「Refrain Soft」のHPアドレスはコチラ↓

SUMMER PLANET

・Meeting on this Planet・

宣伝というか
CMというか
なんというか。

■よく考えたら人前に出せるだけのラフなんか描いてなかったので大至急ここに書き下ろしてみる。(汗)
上がヒロイン。下は攻略キャラのもう一人。
ぬう。イマイチ上手く描けなかった……。 (泣)




■ぐすぐすしょんぼり～。
こういう表情好きなんですよ～。(笑)
3倍ぐらい可愛くなるよね！ (そんなに)

■ヒロインは「おっとりさん」だそうなのでそれっぽい絵を描いてみる。・・・マズイ出来に。(大泣)



■ちょっと「良いシーン」的に。
この子はなんとなくこういうイメージなんだよな～。
設定が重たい子なので～・・・。

■あせあせ～。好きな表情っ。(笑)
照れちゃってもうっ！
・・・ってな感じで！ええ！是非！(何が！)



■これは元々、CGIにしようと思ってたものです。
…が。しかし。
何故こんなモノクロイラストになってしまったのかは神のみぞ知る。

■この制服を黒ベタのみで描くと、だいぶ印象がちがうこと判明～。
個人的には気にいってます。

■しかも～チラだし……。(汗)
ええと。
ツッコミは随時受け付けております。(オイ)
今後も弛まず～チラを
描いていきたい!!!かも!!(何なんだ)

■つーか、今回、本当に観鈴ばかり描いてるんだな～…。
しかも、まだまだ飽き足らないあたりが
我ながらどうかと思うこの頃。(苦笑)

■あまり調子に乗るなよ…。(汗)
というわけでちょびっとHなヤツ第2弾。
こういう淡白な仕上げ……というか
トーンの貼り方は、
コレはコレで味があるよねえっ。

■しかし、こういう
「ちょっとHな」絵って、
どうして描いててこんなに
楽しいのでしょうか!! (笑)
今回、漫画のほうでHシーンが
少なかったからな～。

■今度……というか、
次回、観鈴の本を作るときは
Hなの中心で行きたいと
願う所存!(オイオイ)
ラブラブだけど
かなりHな感じがする
お話を描いてみたいですな～。



SUMMER PLANET

-Meeting on this Planet-

ありがとうなキモチっ
Thank You
For You!

■弘春の愛する音楽と本たちへ

■助言、相談、雑談(笑)に乗ってくださった多くの人たちへ

■ご意見、感想、激励の言葉を下さった方達へ

■今、これを読んでくださっている方へ

本当にありがとうございますっ！
これからも、精進を重ね、頑張りますっ！



■この本を作ってる間に聴いた音楽、読んでた本です。
毎度の事ながら、いつも助けてもらってるみたいです…。(苦笑)

■MUSIC

「ロメオ」 BLANKEY JET CITY
「LAST DANCE」 BLANKEY JET CITY
「High Time」 Thee Michelle Gun Elephant
「Cult Glass Stars」 Thee Michelle Gun Elephant
「SAD BLOOD ROCK'N ROLL」 SADS
「66 99」 SADS
「The Short Hand」 SOPHIA
「Burning Hummer」 SEX MACHINEGUNS
「GLUPPO MUSICALE」 坂本龍一
「FROM THE MUDDY BANKS OF THE WISHKAH」 NIRVANA
「AMERICANA」 OFF SPRING
「CROSS ROAD」 BON JOVI
「DEFINTELY MAYBE」 OASIS

■COMICS

「AQUA 2」 天野こずえ
「フルーツバスケット 9」 高屋奈月
「女神候補生1~4」 杉崎ゆきる
「合法ドラッグ」 CLAMP
「NARUTO 12」 岸本斉史

■BOOKS

「闇の狩人 上・下」 池波正太郎
「蝶の戦記 上・下」 池波正太郎
「秘伝の声 上・下」 池波正太郎
「堀部安兵衛 上・下」 池波正太郎
「賊将」 池波正太郎
「抜打ち半九郎」 池波正太郎
「一夜官女」 司馬遼太郎
「殉死」 司馬遼太郎
「俺は権現」 司馬遼太郎
「木曜島の夜会」 司馬遼太郎
「風神の門」 司馬遼太郎
「幕末巨龍伝」 津本陽
「日本刺客列伝」 津本陽
「料理小説集」 村上龍
「コックサッカー・ブルース」 村上龍
「くたばれPTA」 筒井康隆
「七瀬再び」 筒井康隆
「供花」 町田康
「誰が為に鐘は鳴る 上・下」 ヘミングウェイ
「Harry Potter And The Sorcerer's Stone」 J.K. ROWLING

…今回は…本…読みすぎ…。原稿やろうよ。ホントに。
なんだか読むペースが上がってる…(汗)

SUMMER PLANET

-Meeting on this Planet-

後書きのようなもの
Postscript

■というわけで終わりですね～。いかがだったでしょうか?(何がだ) まあ・・・やっぱりというか、毎回の事というか、描き足りないのです。全然。何が不足してるのか。とかはよく分からないんですが～。(苦笑) おまけに時間も無い。と。(オイ) マンガも、イラストも、まだまだネタだけはあるんですけどねえ…。使い切れないうちに新しいのが出てくるという悪循環。(汗)

■マンガの中身については、詳しくは解説を見てもらうとして。つーか、バンクしそうです。そもそも、普段から描くための時間ってのを十分に持てない生活してる上に、描きたいものだけは沢山あるというジレンマ～。なんていうんだっけ、こういう状態。(笑) 自業自得とか?(オイオイ) そのくせ、本ばかり読んでるから余計に時間が…。馬鹿だ。オレは。(苦笑)

■しかし、めでたくも今回で4度目のコミケです。2度目の夏コミ。これが読まれていると言う事は、無事に本をお届けできたのですね。(今更言うのか) この時期を迎えると、ほとんど、自分の素人さ加減に呆れます。(泣)

■もっと上手になりたい～っ!!!
・・・とは思っているのですが・・・。
どうも、元々ヘタクソなのは、なかなか直らないようです。(泣笑)
神様ってのは物事を上手く運ばせてくれないみたいです。(苦笑)
まだまだ、素人、ヘタクソ(×100万!)で～・・・。
でも、もっともっと(×100万)上手になりたいですねえ!
・・・まあ、それでも1年前よりかは、成長しているのではないかな。
なんて勘違いをしてみる。(笑)

■ともあれ、こんな弘春ではありますが、読んでくださった方から頂く言葉、メール、イベントでの話etc... 本当に、ありがたく、嬉しいです!! ホントにいままで、ありがとうございますっ! そしてこれからも、よろしく願い致しますっ! まだまだ、頑張っていきますよ～っ。(当然だ!)

■それでは、ここまでお読み頂きありがとうございましたっ! これからも、お目をかけていただければ、嬉しいです。ではでは、またどこかでお会いしましょうっ!

2002.08.11 山口弘春 拜





SUMMER PLANET

-Meeting On This Planet-

Hyroharu Yamaguchi
Solo Works.

Presented By LILY HEART
2002 6th

Featuring "AIR"
-Misuzu Kamio-
Sick On "Key" We Are!!

-Sorry, This is 18 Over Only-